

オープンデータで京都府の特色を分析！



統計 でわかる 京都 のすがた



DISCOVERING
KYOTO
THROUGH THE
STATISTICAL
INSIGHTS

京都府総合政策環境部企画統計課

写真提供：(公社)京都府観光連盟

オープンデータで京都府の特色を分析！

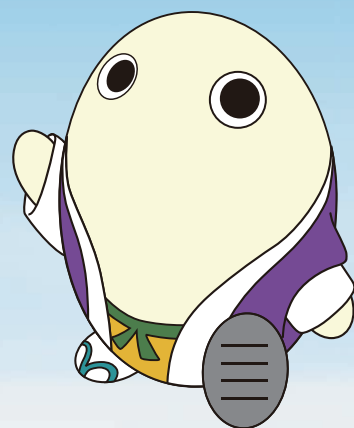
統計でわかる 京都のすがた

DISCOVERING KYOTO THROUGH THE STATISTICAL INSIGHTS

本冊子について

本冊子は、統計調査結果等のオープンデータを用いて、
京都府の特色の一部を分析したものです。

この冊子を通じて、統計調査の重要性を感じていただけ
ると幸いです。



京都府広報監
まゆまろ

INDEX

統計でわかる 京都府の人口	2
統計でわかる 京都府の産業	3
統計でわかる 京都府民の生活時間	5
統計でわかる 京都府民のスポーツ活動	7
統計でわかる 京都の食生活	9
発展編 -全国の人口が増加している地域の共通の傾向を分析-	10



統計でわかる

京都府の人口

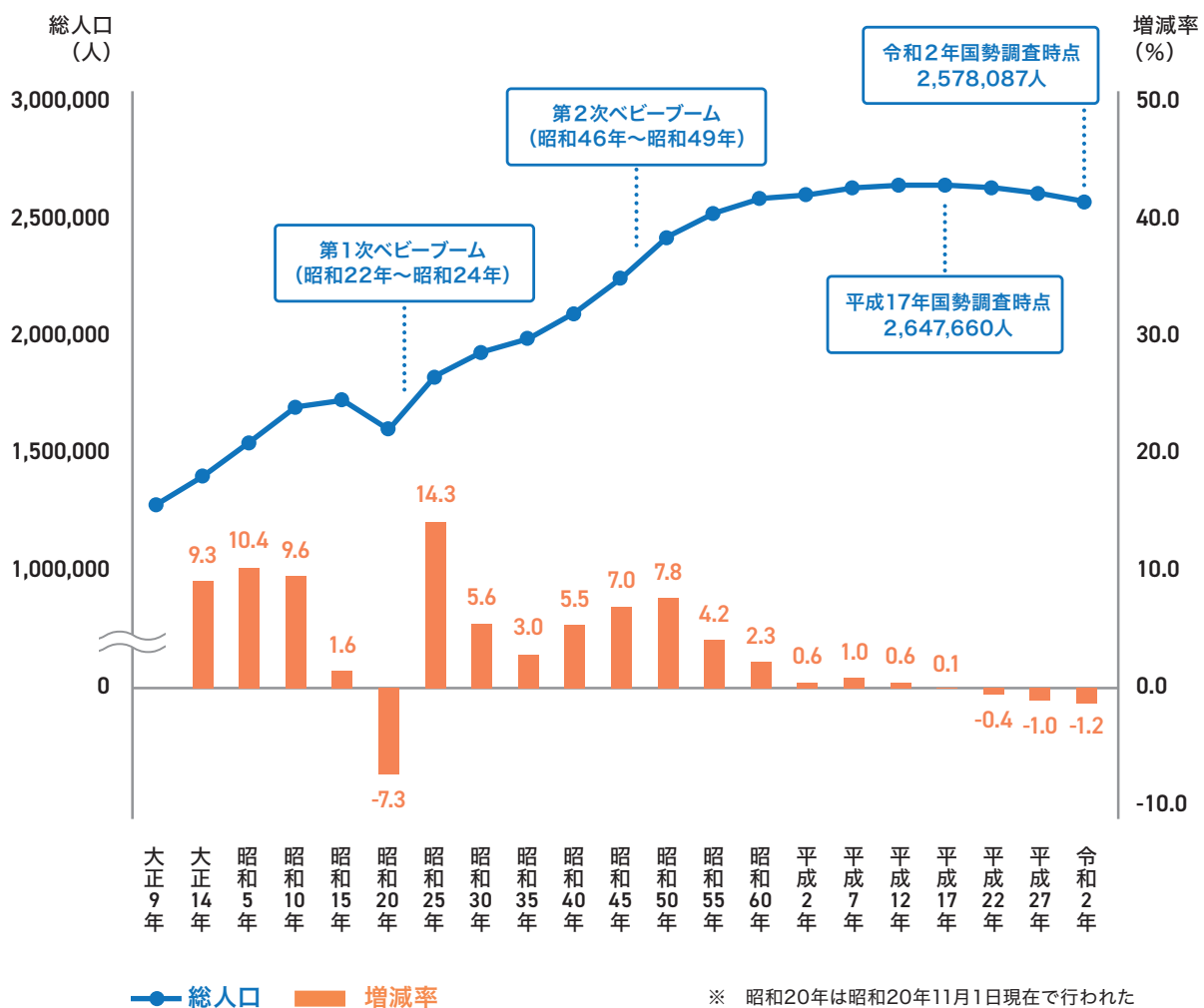
京都府の人口を国勢調査から見てみましょう。

図1は国勢調査の結果をもとに、京都府の総人口と、対前回調査比での増減率を示したものです。

京都府の総人口は最新の調査(令和2年国勢調査)時点で2,578,087人となっており、平成17年国勢調査時点の2,647,660人をピークに緩やかな減少傾向にあります。



図1 京都府の総人口推移



※ 昭和20年は昭和20年11月1日現在で行われた人口調査による結果である。

出典: 国勢調査(総務省)



統計でわかる

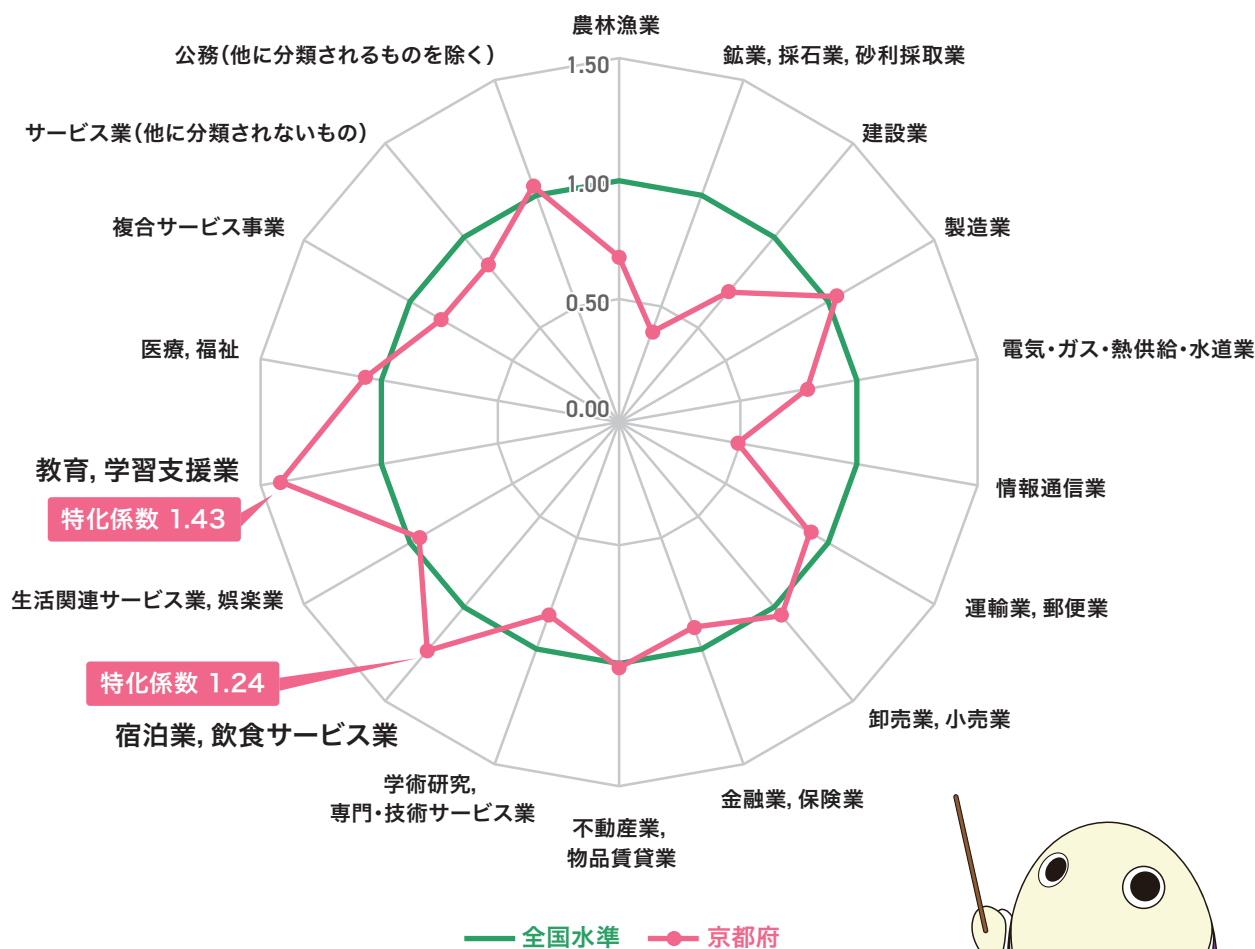
京都府の産業

京都府の産業を令和3年経済センサス-活動調査から見てみましょう。

図2は従業者数を用いて京都府の特化係数を算出し、産業大分類別に示したものです。

「教育, 学習支援業」が1.43と全国水準より約4割高いことがわかります。また、「宿泊業, 飲食サービス業」が1.24と全国水準より約2割高いことがわかります。

図2 京都府の産業大分類別特化係数



出典: 令和3年経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)



Question

特化係数とは?

地域の特定の産業への特化度合いを測る指標で、1.0が全国水準を意味しています。

$$\text{京都府のX産業の特化係数} = \frac{\text{京都府のX産業の従業者構成比}}{\text{全国のX産業の従業者構成比}}$$

図3、図4は図2で示した「教育、学習支援業」及び「宿泊業、飲食サービス業」の内訳の上位5分類を示したものです。

図3から「教育、学習支援業」では「高等教育機関」や「学習塾」等が、図4から「宿泊業、飲食サービス業」では「簡易宿所」や「喫茶店」等が全国水準を上回っていることがわかります。

図2～図4は学生が多く、観光が盛んな京都のイメージを反映したものといえるでしょう。

図3 教育、学習支援業の内訳の上位5分類



出典: 令和3年経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)

図4 宿泊業、飲食サービス業の内訳の上位5分類



出典: 令和3年経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)

Question

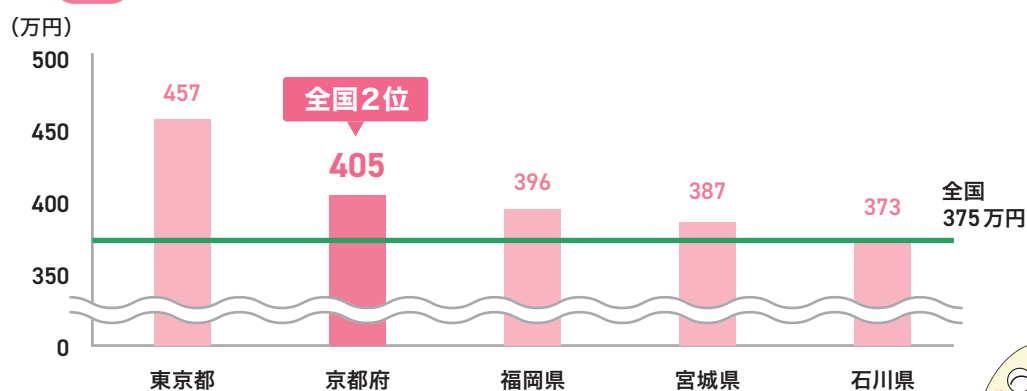
簡易宿所とは？

宿泊する場所が主として多数人で共用する構造及び設備で、宿泊等を一般公衆に提供する営利的な事業所のことです。(例:カプセルホテル)

図5は「教育、学習支援業」における事業従事者1人当たり純付加価値額の全国上位5都府県を示したものです。

京都府は全国2位で405万円と、全国の375万円より30万円高いことがわかります。

図5 教育、学習支援業 事業従事者1人当たり純付加価値額 全国上位5都府県



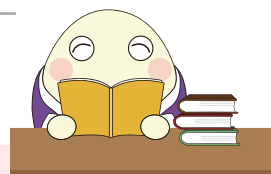
出典: 令和3年経済センサス-活動調査(総務省・経済産業省)

Question

付加価値とは？

企業等の生産活動によって新たに生み出された価値のことです。
事業従事者1人当たりの純付加価値額が高いということは、事業従事者が効率的に純付加価値を生み出しているということを意味します。

$$\text{純付加価値額} = \text{売上(収入)金額} - \text{費用総額} + \text{給与総額} + \text{租税公課}$$





統計でわかる

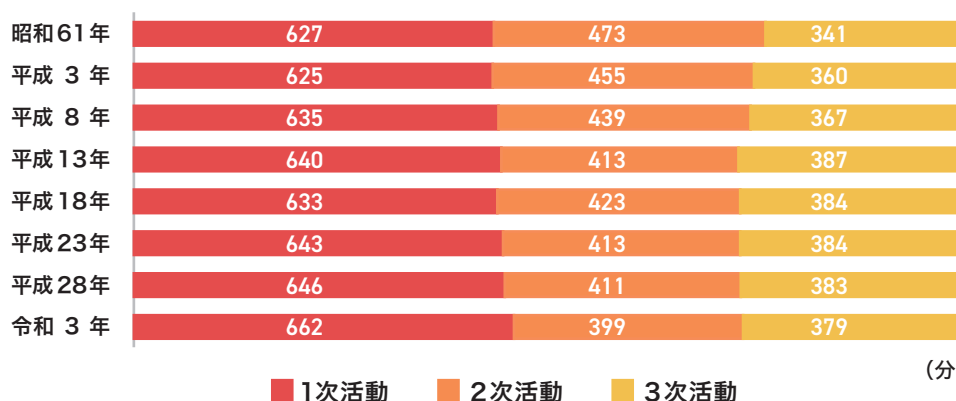
京都府民の生活時間

京都府民の生活時間を社会生活基本調査から見てみましょう。

図6は社会生活基本調査の結果をもとに、京都府民の1日の生活時間を示したものです。推移の傾向として、2次活動が減少傾向にあることがわかります。

また、図6で示した2次活動の内訳(図7)を見ると、「仕事」時間が昭和61年と令和3年で比較して265分から195分に減少していることなど、生活時間の変化がわかります。

図6 京都府民の1日の生活時間推移(週全体・15歳以上)



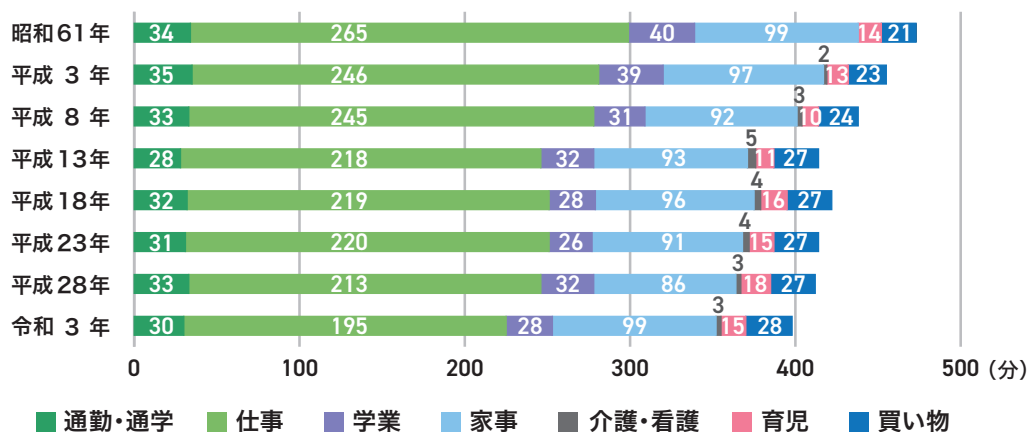
※ 表章単位未満の位で四捨五入していることから、1日の時間(1,440分)と内訳の合計時間(1次活動、2次活動、3次活動の合計時間)は必ずしも一致しない。
出典: 社会生活基本調査(総務省)



- 1次活動とは? 睡眠、食事など生理的に必要な活動
- 2次活動とは? 仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
- 3次活動とは? 1次活動、2次活動以外の各人が自由に使える時間における活動



図7 京都府民の2次活動の内訳推移(週全体・15歳以上)



※ 表章単位未満の位で四捨五入していることから、総計と内訳の合計時間は必ずしも一致しない。
※ 昭和61年調査で「介護・看護」は調査されていない。
出典: 社会生活基本調査(総務省)

京都府民の睡眠を令和3年社会生活基本調査から見てみましょう。

図8は京都府及び全国の年齢5歳階級別の就寝時刻及び起床時刻を示したものです。京都府及び全国で、35歳～39歳以下の年代の就寝時刻及び起床時刻は、全年齢階級(15歳以上)と比べて遅いことがわかります。また、50歳～54歳以上の年代の就寝時刻は、京都府の85歳以上を除き、5歳階級ごとに早くなる傾向にあることがわかります。

この結果は若年層は就寝時刻が遅いこと、シニア層は年を経るごとに就寝時刻が早くなることを示しています。これはイメージ通りかもしれませんが、私たちが持っているイメージを数字で確かめることができるのも統計の魅力です。

統計って
面白いです～!

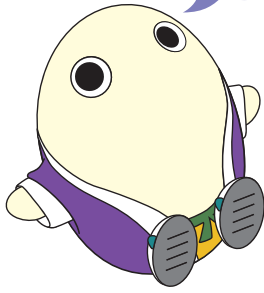
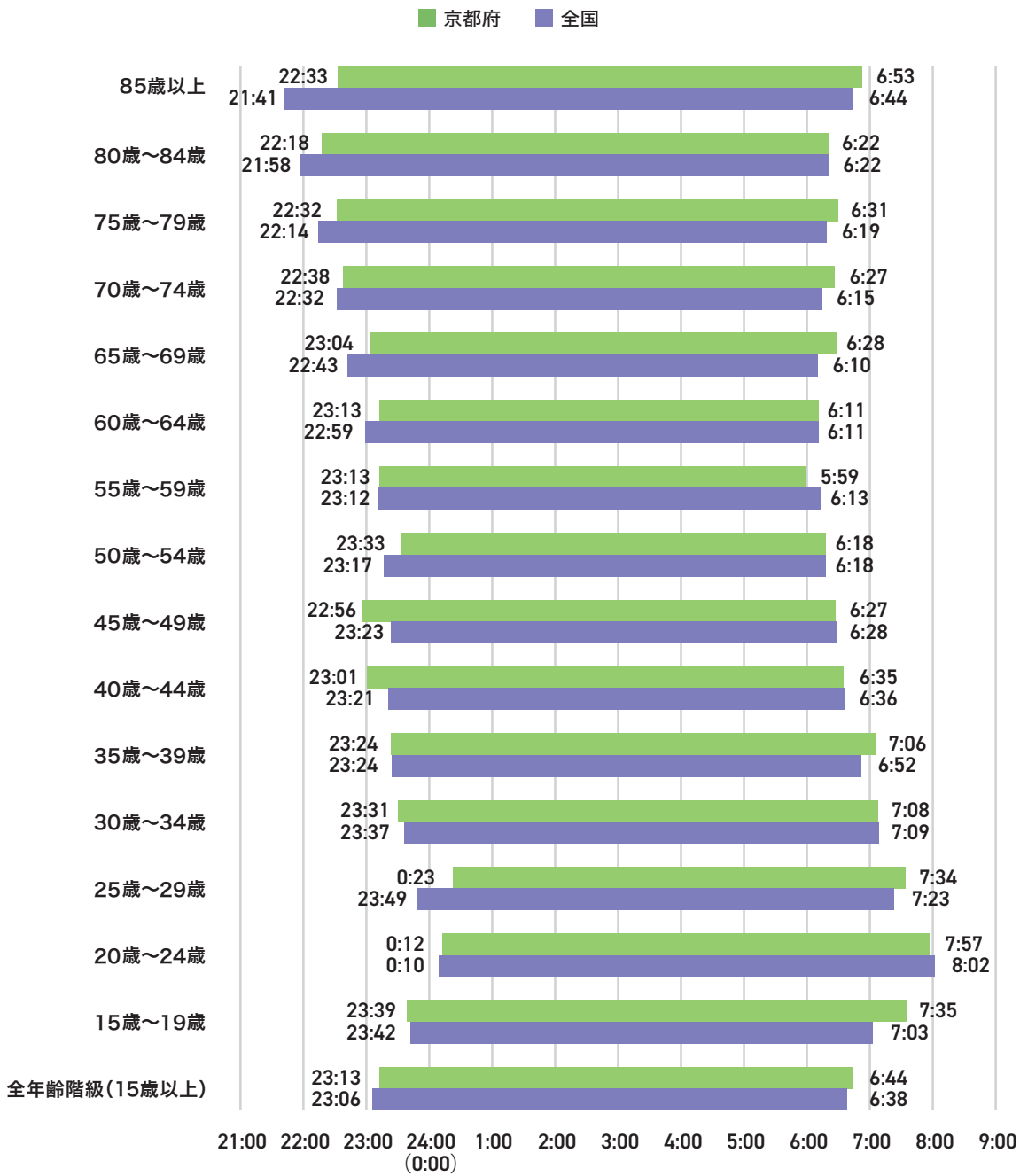


図8 京都府及び全国

年齢5歳階級別 就寝時刻及び起床時刻(平日・15歳以上・平均時刻)



出典: 令和3年社会生活基本調査(総務省)



統計でわかる

京都府民のスポーツ活動

京都府民のスポーツ活動を令和3年社会生活基本調査から見てみましょう。

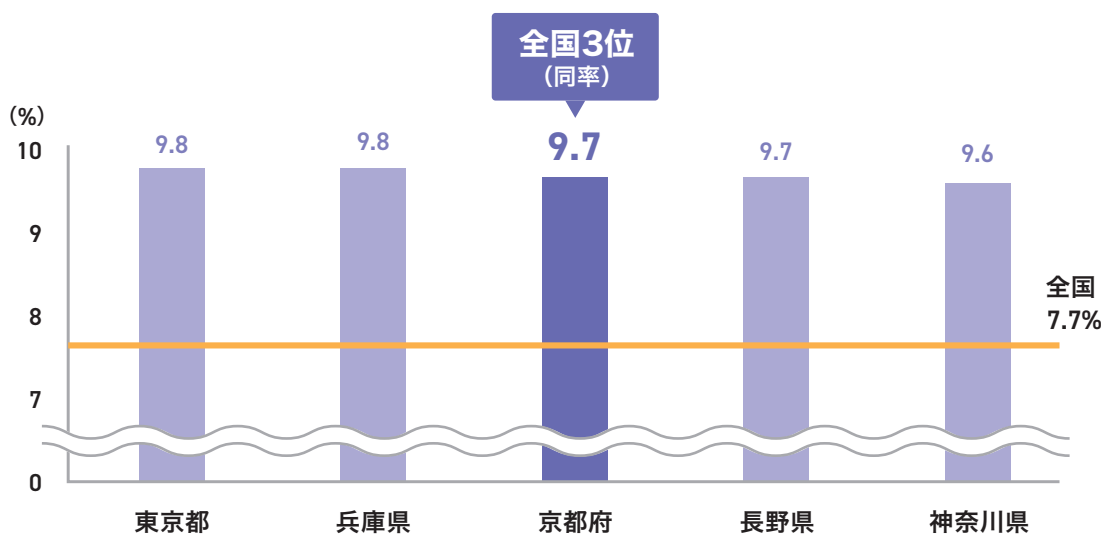
図9は登山・ハイキングの行動者率の全国上位5都府県を示したものです。京都府は9.7%と、全国3位(同率)であることがわかります。

公益社団法人京都府観光連盟公式サイト「京都府観光ガイド」の「京都カルチャー観光1000」では、京都府内各地の魅力ある観光コース(ハイキングコース含む。)が紹介されています。



公益社団法人京都府観光連盟公式サイト
「京都府観光ガイド」
<https://www.kyoto-kankou.or.jp/>

図9 登山・ハイキングの行動者率(10歳以上) 全国上位5都府県



出典: 令和3年社会生活基本調査(総務省)

Question

行動者率とは?

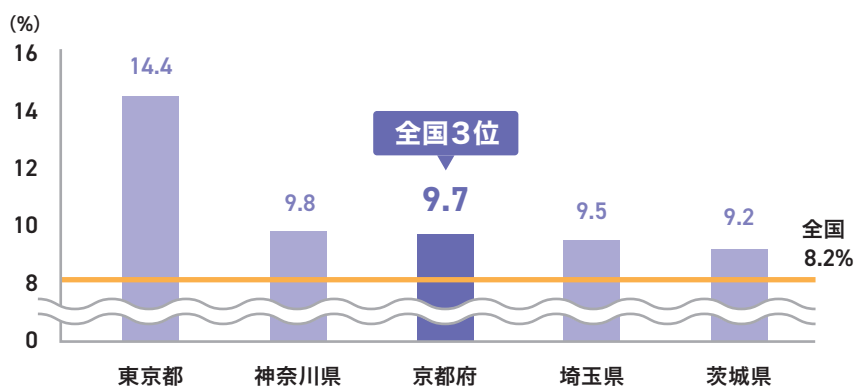
属性別の人口に占める行動者数(該当する種類の活動を行った当該属性の人口)の割合を指します。

登山・ハイキングの行動者率(10歳以上)の算出方法は以下のとおりです。

$$\frac{\text{行動者数 (10歳以上で令和2年10月20日～令和3年10月19日に登山・ハイキングを行った人の数)}}{\text{10歳以上の人口}} \times 100(\%)$$



図10 サイクリングの行動者率(10歳以上) 全国上位5都府県



出典: 令和3年社会生活基本調査(総務省)



図10はサイクリングの行動者率の全国上位5都府県を示したものです。京都府は9.7%と、全国3位であることがわかります。

京都府が事務局をつとめる官民連携プラットフォーム「Ride with KYOTO 推進会議」は、京都府内のサイクリングルートやサイクリングツアー等に関する情報を提供しています。

「Ride with KYOTO 推進会議」
<https://ride-with-kyoto.jp/>



竹の径(向日市)



上原橋(綾部市)

表1 京都府の年齢階級別 スポーツの種類別行動者率(%)

スポーツ 年齢	野球(キャッチボールを含む)	ソフトボール	バレーボール	バスケットボール	サッカー(フットサルを含む)	卓球	テニス	バドミントン	ゴルフ(練習場を含む)	グラウンドゴルフ	柔道	剣道
10歳~14歳	23.3	3.3	18.5	15.5	18.0	19.0	16.0	27.4	0.5	3.0	4.2	0.7
15歳~24歳	19.5	3.4	14.1	13.2	15.0	14.4	13.2	18.7	8.5	0.5	1.6	0.7
25歳~34歳	9.9	3.4	2.4	1.5	1.6	6.6	1.6	5.9	6.9	0.7	0.7	-
35歳~44歳	9.3	1.0	3.4	2.0	5.7	4.3	3.9	8.0	7.7	2.1	0.7	0.3
45歳~54歳	3.8	1.4	2.1	1.2	0.9	2.3	2.0	3.8	6.9	0.5	-	0.4
55歳~64歳	1.5	1.0	2.3	-	0.4	3.3	1.8	1.6	7.1	-	0.6	-
65歳~74歳	2.0	0.6	0.7	-	0.6	3.3	2.0	0.8	7.7	1.5	-	0.3
75歳以上	0.3	-	-	-	0.1	0.7	0.6	0.4	2.8	5.2	-	-

スポーツ 年齢	ボウリング	つり	水泳	スキー・スノーボード	登山・ハイキング	サイクリング	ジョギング・マラソン	ウォーキング・軽い体操	ヨガ	器具を使ったトレーニング	その他
10歳~14歳	11.9	20.3	22.5	10.8	13.8	17.5	27.7	29.1	2.2	7.8	10.8
15歳~24歳	19.8	5.7	7.2	7.5	9.5	14.5	26.2	44.2	5.4	17.0	8.2
25歳~34歳	5.8	7.9	4.3	2.9	8.3	8.3	13.8	45.4	8.3	10.1	7.1
35歳~44歳	6.3	10.6	6.8	4.6	15.2	13.2	13.9	42.2	7.5	11.9	4.7
45歳~54歳	3.1	8.2	4.0	4.2	9.6	9.3	7.2	44.8	7.9	9.4	4.8
55歳~64歳	2.2	8.0	2.8	2.2	9.7	8.1	5.5	49.6	7.4	12.3	4.5
65歳~74歳	1.6	3.4	3.9	0.7	10.9	10.3	5.9	55.7	4.2	12.1	2.7
75歳以上	1.7	2.7	2.6	-	4.1	2.8	1.8	38.4	0.7	7.2	4.1

出典: 令和3年社会生活基本調査(総務省)

表1は京都府の年齢階級別におけるスポーツの種類別行動者率を示したものです。

スポーツの行動者率は全般に10歳~14歳又は15歳~24歳の若年層で高くなる傾向にあることがわかりますが、「グラウンドゴルフ」、「登山・ハイキング」、「ウォーキング・軽い体操」、「ヨガ」では異なる傾向がみられます。



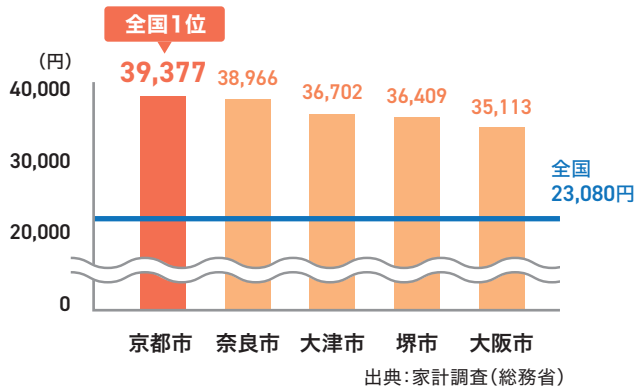
統計でわかる

京都の食生活

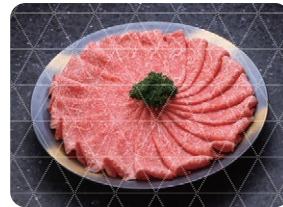
京都の食生活を家計調査から見てみましょう。

図11～図13は家計調査の結果をもとに、都道府県庁所在市及び政令指定都市の令和2年～令和4年平均の、品目ごとの年間消費支出の上位5都市を示したものです。

図11 牛肉消費支出 全国上位5都市



京都市の牛肉消費支出は39,377円と、全国1位です。京都の牛の歴史は古く、鎌倉時代に描かれた「国牛十図」には「丹波牛」が取り上げられています。



京都産和牛精肉



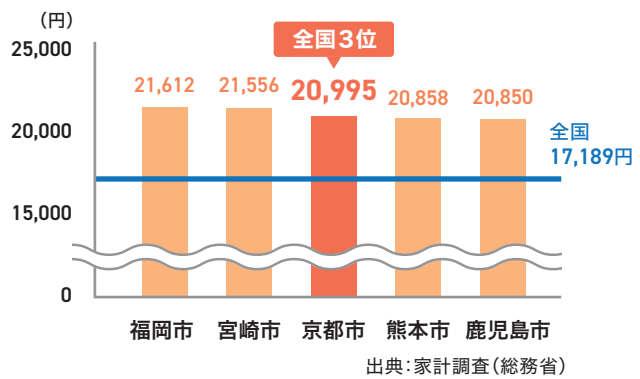
京都市の鶏肉消費支出は20,995円と、全国3位です。京都府が作出したオリジナルの地鶏である「京地どり」は、さまざまなこだわりで供給されています。



京地どり精肉

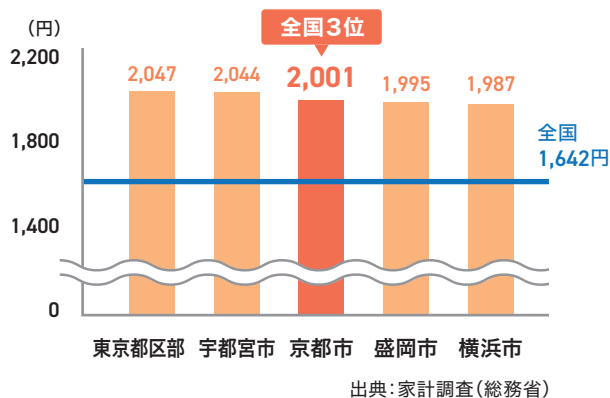


図12 鶏肉消費支出 全国上位5都市



京都市のだいこん消費支出は2,001円と、全国3位です。京の伝統野菜である「聖護院だいこん」が有名です。

図13 だいこん消費支出 全国上位5都市



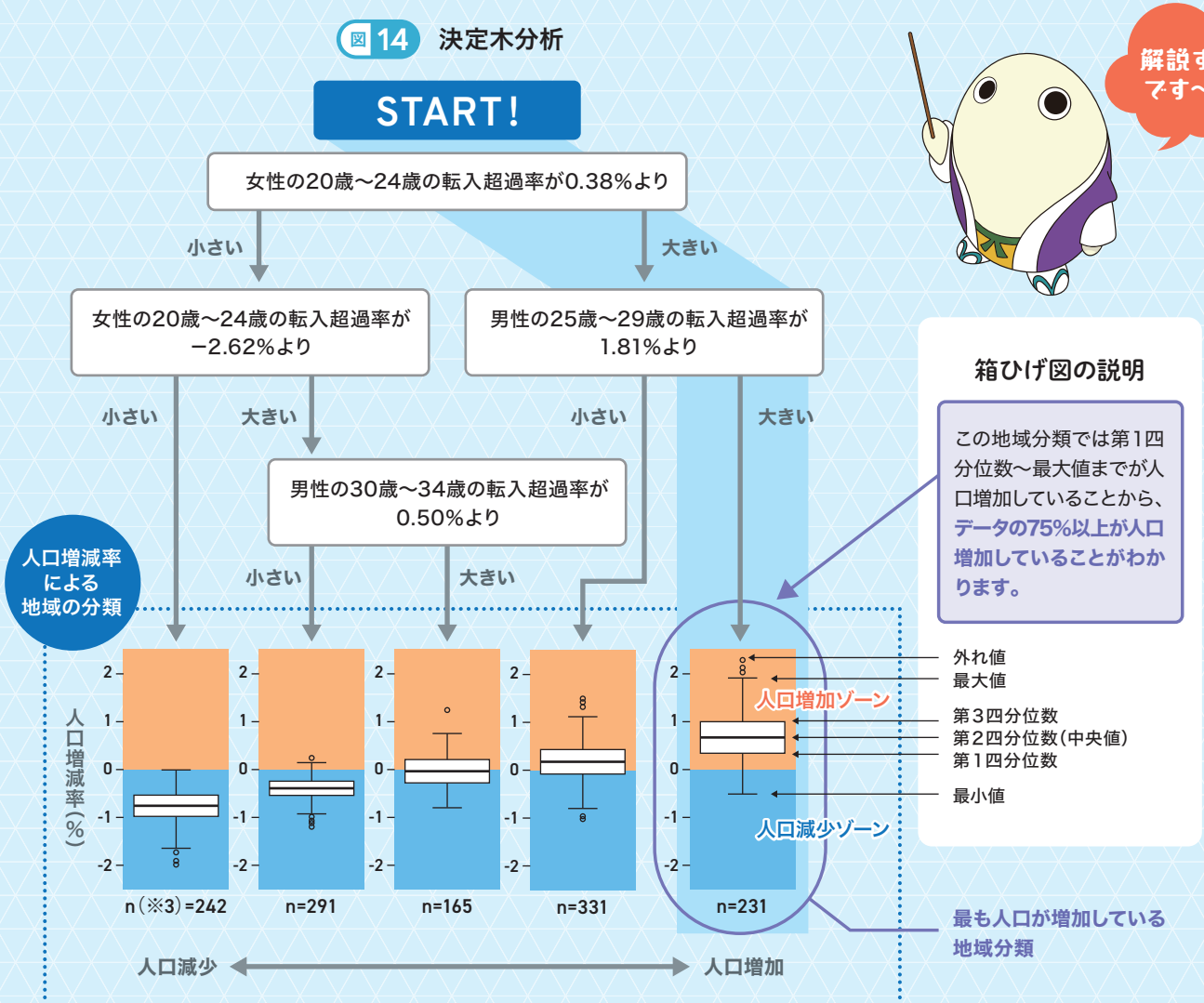
聖護院だいこん



発展編 -全国の人口が増加している地域の共通の傾向を分析-

図14は全国の人口が増加している地域(※1)の共通の傾向を、住民基本台帳(※2)を用いてAIの分析法の一つ「決定木」で分析し、結果を箱ひげ図で示したものです。分析の結果から「女性の20歳～24歳の転入超過率」及び「男性の25歳～29歳の転入超過率」が地域の人口の増加と関連があることがわかります。つまり、若年層の転入超過率が高いことが、人口が増加している地域の共通の傾向であると考えられます。

図 14 決定木分析



※1 地域ごとの人口規模の差異による影響を排除するため、令和2年国勢調査時点で人口が20万人～50万人の市区(140市区)を分析の対象とし、分析を実施した。
 ※2 平成26年～令和4年(9年間分)の「住民基本台帳人口移動報告」(総務省)及び「住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数調査」(総務省)を加工計算したものをを使用した。
 ※3 nは箱ひげ図に含まれる市区の数を示す。(全地域分類の市区の合計は140市区×9年間分=1260市区)



決定木とは？

始点(スタート地点)を根、分岐(矢印)を枝、終端の集団を葉に見立てた樹木図をつくることに由来している。決定木を用いることで、データの傾向の把握や予測をすることができる。

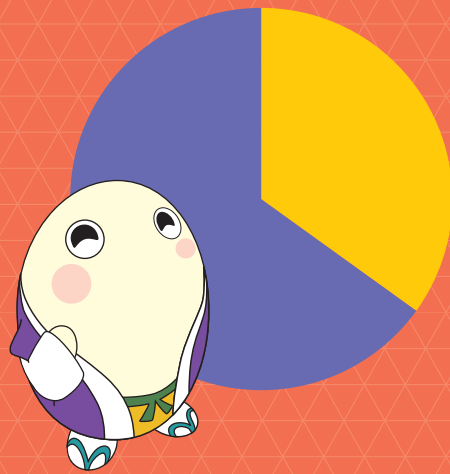
箱ひげ図とは？

データを順に並べて4等分したとき、小さいほうから数えて1/4番目、1/2番目及び3/4番目に該当する値をそれぞれ第1四分位数、第2四分位数(中央値)、第3四分位数と呼び、それらにデータの最大値と最小値を合わせた図のこと。箱ひげ図を用いることでデータの分布を把握することができる。

転入超過率とは？

転入超過数(転入者数から転出者数を差し引いた数)を移動前の人口で割ったもの。
 転入超過率の算出方法は以下のとおり。

例)
$$\text{転入超過率}(\%) = \frac{\text{(2022年1月～12月の) 転入者数} - \text{転出者数}}{\text{2022年1月時点の人口}} \times 100(\%)$$



お問い合わせ先

京都府総合政策環境部企画統計課情報分析係

TEL:075-414-4492

2024年3月発行